



2022年10月12日

各 位

会社名 株式会社ビックカメラ
代表者名 代表取締役社長 秋保 徹
(コード番号：3048 東証プライム)
問合せ先 取締役経営管理本部長 安部 徹
TEL 03-3987-8785

特別損失（減損損失）の計上及び業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2022年8月期連結決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上するとともに、2022年4月6日に公表した2022年8月期の通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社グループは、取り巻く環境の変化や足元の経済状況等を踏まえ、連結子会社が運営する携帯ショップ事業の一部に関するのれん・無形固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、収益性の低下が見られたため回収可能価額まで減額する等、特別損失として減損損失 46 億 58 百万円を計上いたしました。

2. 業績予想と実績との差異について

(1)2022年8月期通期 連結業績予想と実績との差異（2021年9月1日～2022年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 806,000	百万円 17,800	百万円 19,800	百万円 9,500	円 銭 54.37
今回修正予想(B)	792,368	17,863	20,808	5,765	33.22
増減額(B-A)	△13,632	63	1,008	△3,735	
増減率(%)	△1.7	0.4	5.1	△39.3	
(ご参考)前期実績 (2021年8月期)	834,060	18,217	21,629	8,761	49.80

(2) 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、概ね計画どおりとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記のとおり減損損失を特別損失に計上した結果、2022年4月6日に公表した通期業績予想を下回る結果となりました。

以 上